

令和6年度 皆美が丘女子高校
生徒の皆さんへのお願い

さらなるステップアップ
に向けて
～素敵女子育成大作戦～

令和6年10月23日
校長 多々納 雄二

安全で安心な学びの環境づくりの共創

～素敵女子がより素敵女子であるために～

【心がけたいこと】

- 環境美化、持ち物管理、公共スペースの保全
- P・H・C の圧倒的な向上をめざした取組

P：パフォーマンス (Performance)

体を使った表現 人目を引くためにする行為 性能、機能、
効率

H：ホスピタリティ (Hospitality)

心からのおもてなし 深い思いやり

C：コミュニケーション (Communication)

【お互いの】意思疎通、共感、感情的 つながり

魅

配

繋

P・H・C 向上大作戦



【各種の経験の機会・シーンを活かす】

1. 授業（教科学習・探究学習）
2. 課外活動（部活動・生徒会他）
3. 学校行事・ボランティア活動等
4. 主体的な挑戦、校内外での生活

大人（教職員・保護者・地域の方々など）は、
意図的に、様々な挑戦への激励・支援・応援を心がけます
～基本は「ほめる」、時に「釘を刺し」て最善策を助言～

魔法のような言葉に満ちた学校で ありたい

【人間関係を滑らかにし、人を成長させる、魔法のような言葉】

「ありがとう」

感謝の気持ちを相手に伝える最適な言葉。

気持ちが伝わったとき、人はそれを心地よく感じ、

次にもしてあげたいと思うもの。互いを成長させる言葉。

人権教育アンケートで、「言われて嬉しいことば」圧倒的第1位。



「ごめんなさい」

失敗を否定しない環境や関係の中で、ミスが起こった時に素直に表したい言葉。失敗を反省し、次からは気をつけようと考え
ることでその後のミスは減っていく。人間関係を柔らかに保ち、
失敗を直していこうとする人は、成長に期待できる。

